



戦争をさせない
1000人委員会
Anti-War Committee of 1000

信州ニュース

戦争をさせない1000人委員会・信州

2015年6月8日 第28号

〒380-0838 長野市県町 532-3 県労働会館

電話 026 (234) 2116 FAX 026 (234) 0641 E-mail vi4h-kt@asahi-net.or.jp

HP <http://sensowosasenaishinshu.jimdo.com/>



https://twitter.com/1000_shinshu



<https://www.facebook.com/sensowosasenaishinshu>

2800人が集い 戦争法案にNO!

NO! 「戦争する国」 生かそう! 平和憲法
6・7長野県民大集会

速報

新聞・テレビ報道と写真で紹介

6月7日の日曜日、長野市・ひまわり公園に「戦争法案反対」の声が響き渡りました。戦争をさせない1000人委員会や憲法9条を守る県民過半数署名をすすめる会などがつくる実行委員会が開いた県民大集会には、市民・労働者など約2800人が参加しました。集会では100歳の反戦ジャーナリストむのたけじさんのミニ講演、集会前には戦争に反対するシンガー、清水まなぶさんの歌とトークも。

このニュースでは速報版として、新聞・テレビ報道、写真で集会・パレードの様子をお届けします。集会の発言内容などの詳報は後日記事にします。

ニュース

国会審議続く中... 「安保関連法案」めぐって 2つの集会
6月07日(日) 18:09



6月07日(日)のニュース

松本市で 住宅火災
男性1人不明
6月07日(日) 18:11
国会審議続く中... 「安保関連法案」めぐって 2つの集会
6月07日(日) 18:09

長野放送(NBS) ニュース
(HP版)



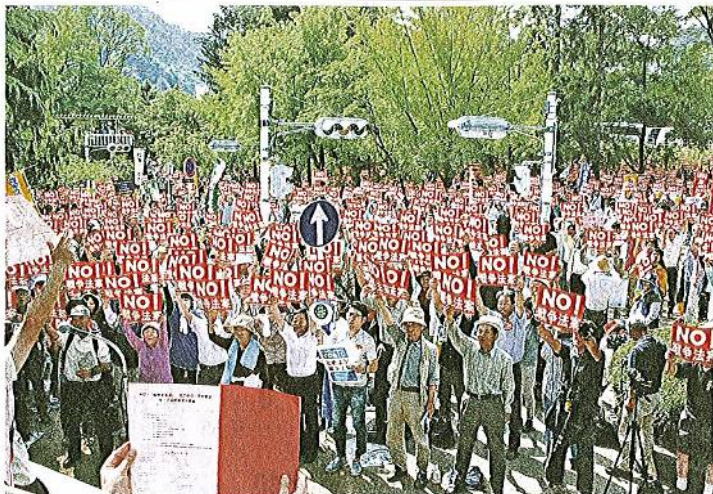
中日新聞・長野版(6月8日)

安保法制 長野で賛否訴え

集団的自衛権の行使を可能にする安全保障関連法案の国会審議が進む中、長野市で7日、同法案に賛成、反対それぞれの立場の団体が集会や講演会を開いた。反対を訴える人たちは自衛隊の海外活動の幅を広げることで、戦争に巻き込まれる可能性が高まると主張。市街地をデモ行進して賛同を呼び掛けた。賛成を表明した人たちは米国との同盟強化で戦争を回避する「抑止力が強まる」と強調した。【関連記事2面に]

「戦争放棄 なし崩し」

反対集会 むのたけじさん講演



「NO! 戦争法案」と書かれたカードを掲げ、安保関連法案への反対を訴える集会の参加者＝7日、長野市のひまわり公園

戦後70年 信州から

「平和」を問う

安保関連法案に反対する「憲法9条を守る県民過半数署名をすすめる会」「戦争をさせない1000人委員会・信州」など6団体は初めて実行委員会をつくり、「NO! 『戦争する国』 生かそう! 平和憲法6・7長野県民大会」を同市旭町のひまわり公園で開いた。



むのたけじさん

「戦争のない社会を」

安保法制反対集会 むのさん講演

長野

反戦を訴える現役ジャーナリスト、むのたけじさん(60)が7日、長野市であった安全保障関連法案の制定に反対する集会で講演した。「戦争に殺されるな、戦争を殺せ」。県

に反戦を訴え続けるジャーナリストむのたけじさん(さいたま市)が講演し、「安倍晋三政権は、憲法9条の戦争放棄の体制をなし崩しに(戦前に)戻そうとしている」と指摘。「きつと今日の集会が大きな力を発揮したと振り返る時が来る」と声を高

めた。呼び掛け人の1人で、県弁護士会憲法問題プロジェクトチーム委員長の滝沢修一弁護士(上田市)は「イラク、アフガン戦争で日本は(米軍などに)弾薬供与はできなかった。法案可決で提供できるようになり、戦闘行為と一体化する」と批判した。主催者側によると、全県から約2800人が参加。佐久市の病院職員鷹野邦一さん(57)は「自衛隊が他国軍の武器を振り回すことになれば、敵国デモ行進した。から標的にされ、戦争に巻き込まれる恐れがある」と話した。諏訪郡原村の主婦加藤津恵子さん(60)は「集団的自衛権の行使が容認されると防衛予算が拡大する。戦死者が出た場合に自衛隊員が集まらなくなり、徴兵にもつながるのではないかと懸念を示した。参加者は集会後、「NO! 戦争法案」と書いたカードを手に市街地を一つのルートで



「NO! 『戦争する国』 生かそう! 平和憲法」と題した集会で安全保障関連法案を批判するむのたけじさん＝長野市で

験。敗戦を機に自ら戦争責任を取る形で同社を退社した。安倍政権が開会中の国会で成立を目指す同法案について「積極的な平和主義というのには存在しない。内閣は憲法9条を」

叫んでいた経験に触れ、「戦争では、戦場へ行く人が絶望的な恐怖に襲われるだけでなく、残された子供や女性もつらい境遇に置かれる」と説明。「戦争がどうして人間の喜ぶ社会を作ることになつたのか。戦争のない社会を実現しよう」と呼びかけた。【異質司】

NO!
戦争法案

毎日新聞・長野版
(6月8日)



山口光昭さん



桜井佐七さん



反戦歌を歌う清水まなぶさん



茅野 實さん



篠原 孝さん



野口二郎さん



滝澤修一さん



藤野保史さん



竹内久幸さん



村山智彦さん



